VRE/VRCスイッチキット取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

■ キット内容物

	品　名	ブレーキ側	クラッチ側
①	スイッチキット	1	1
②	極低頭ボルトM4X6	1	1
③	平端子/オス	2	2
④	平端子/メス	ー	2
⑤	スリーブ	ー	2

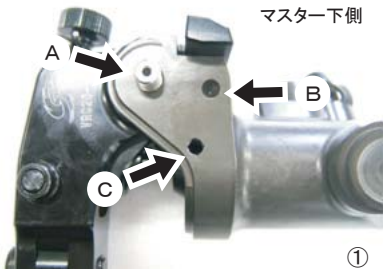
VR※19-19B用　　VR※19-19C用

■スイッチ設定表

品　番		対応マスター品番
29000034	ブレーキ用	VR※19-19B
29000035		VR※19-17B/VR※17-17B/VR※16-17B
29000036	クラッチ用	VR※19-19C
29000037		VR※17-17C/VR※16-17C

※にはE(REタイプ)またはM(RMタイプ)が入ります

■取り付け手順例 (VRC19-19B)



①

②

③

① マスター下側のピボットナットを取り外します。(A部)
② B部にスイッチのカシメ部を入れ、スイッチを置きます。ピボットナット(A部)とキャップボルト(C部)でスイッチを取り付けます。
③ スイッチがレバーを押していないことを確認します。ハンドル側から見たときにマスター本体とレバーに少しでも隙間がある場合はNGです。ネジを緩め微調整してください。
※警告:必ず隙間がないことを確認してください。レバーを押したまま使用しますとペーパーロックやフェード現象などが起こり、重大な事故につながる恐れがあります。
④ 配線を車輌に合わせて加工し、端子同士が接触しないように絶縁テープ等を巻き絶縁し、作動確認をします。(付属の端子が使用できない場合は別途ご用意ください)
※純正ハーネスがカプラーの場合には、配線をカットして端子を取り付けて接続するか、又はカプラーを別途ご用意して接続してください。

※1:KAWASAKI車のクラッチ側配線接続方法 (3本線の場合)
3Pカプラーの両サイドに配線を接続します。真中の線には接続しません。
注意:ニュートラルでのエンジン始動時もクラッチを握ってエンジンを
かけてください。(クラッチを握らないとかかりません)
※2:SUZUKI/GSX1300R 08年モデルのクラッチ側には使用できません。
FIエラーが発生しエンジンに不具合を起こす恐れがあります。

本製品の内容は平成27年01月現在のものです

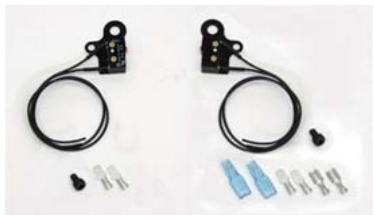
株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　　FAX (0561)72-7012
URL http://www.acv.co.jp
150110KIT04

VRE/VRCスイッチキット取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

■ キット内容物

	品　名	ブレーキ側	クラッチ側
①	スイッチキット	1	1
②	極低頭ボルトM4X6	1	1
③	平端子/オス	2	2
④	平端子/メス	ー	2
⑤	スリーブ	ー	2



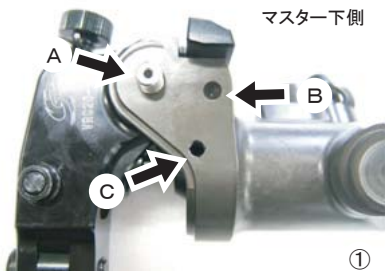
VR※19-19B用　　VR※19-19C用

■スイッチ設定表

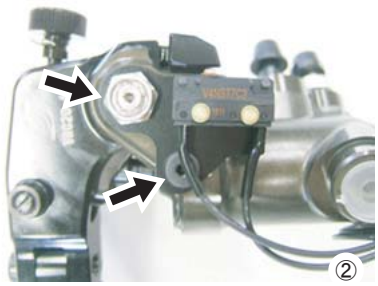
品　番		対応マスター品番
29000034	ブレーキ用	VR※19-19B
29000035		VR※19-17B/VR※17-17B/VR※16-17B
29000036	クラッチ用	VR※19-19C
29000037		VR※17-17C/VR※16-17C

※にはE(REタイプ)またはM(RMタイプ)が入ります

■取り付け手順例 (VRC19-19B)



①



②

③

① マスター下側のピボットナットを取り外します。(A部)
② B部にスイッチのカシメ部を入れ、スイッチを置きます。ピボットナット(A部)とキャップボルト(C部)でスイッチを取り付けます。
③ スイッチがレバーを押していないことを確認します。ハンドル側から見たときにマスター本体とレバーに少しでも隙間がある場合はNGです。ネジを緩め微調整してください。
※警告:必ず隙間がないことを確認してください。レバーを押したまま使用しますとペーパーロックやフェード現象などが起こり、重大な事故につながる恐れがあります。
④ 配線を車輌に合わせて加工し、端子同士が接触しないように絶縁テープ等を巻き絶縁し、作動確認をします。(付属の端子が使用できない場合は別途ご用意ください)
※純正ハーネスがカプラーの場合には、配線をカットして端子を取り付けて接続するか、又はカプラーを別途ご用意して接続してください。

※1:KAWASAKI車のクラッチ側配線接続方法 (3本線の場合)
3Pカプラーの両サイドに配線を接続します。真中の線には接続しません。
注意:ニュートラルでのエンジン始動時もクラッチを握ってエンジンを
かけてください。(クラッチを握らないとかかりません)
※2:SUZUKI/GSX1300R 08年モデルのクラッチ側には使用できません。
FIエラーが発生しエンジンに不具合を起こす恐れがあります。

本製品の内容は平成27年01月現在のものです

株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　　FAX (0561)72-7012
URL http://www.acv.co.jp
150110KIT04

ACTIVE　安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠危 険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。（素手で触ると火傷をする恐れがあります）
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。（オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。（火災の原因になります）
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。（一酸化炭素中毒等になる恐れがあります）

⚠警 告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。（締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります）
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠注 意 誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。

製品に関するご不明な点やご質問等がございましたらお気軽に弊社までお問合せください。

株式会社 アクティブ

〒470-0117愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012

ACTIVE　安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠危 険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。（素手で触ると火傷をする恐れがあります）
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。（オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。（火災の原因になります）
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。（一酸化炭素中毒等になる恐れがあります）

⚠警 告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。（締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります）
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行なってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠注 意 誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行なってください。

製品に関するご不明な点やご質問等がございましたらお気軽に弊社までお問合せください。

株式会社 アクティブ

〒470-0117愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012